

全国大学保健管理研究集会に登壇しました。

はじめに

2024年10月17日(木)、第62回全国大学保健管理研究集会 学生シンポジウム「学生参加で実現するヘルシーキャンパス」に登壇いたしました。Vcanからは、副代表のわくが登壇しました。

内容

Vcanからは、学生団体Vcanの取り組み～当事者目線で伝えるHPVワクチン啓発～と題し、大学と連携した取り組みについてお話ししました。

Vcanは全国の中高生を対象に出張授業を展開しておりますが、時に大学生や専門学生に対しても出張授業を行っております。また、教育機関や医療機関に対して動画やリーフレットの提供も行っております。そのほか、メンバーの所属する大学に集団接種・接種外来の設置をお願いしています。

こういった取り組みをご紹介しますとともに、大学の取り組みによって、学生たちからの意見が確かに変わってきているという手応えをお伝えしました。



【写真提供】全国大学生生活協同組合連合会

登壇者の感想

この度の学生シンポジウム登壇の機会をいただき、誠にありがとうございました。本シンポジウムを通じて私たちの思いを皆様に届けることができ、私自身も先生方や登壇者の皆様と意見を交わす中で、新たなアイデアや刺激を得ることができました。

様々なバックグラウンドを持つ学生が刺激し合い、協力し合い、大学保健の皆様のご協力をいただくことで、相乗効果となって大きな波が生まれることを確信しております。

最後になりますが、登壇の機会を下さった石見先生、藤本先生、本研究集会関係者の皆様、一緒に登壇して下さった学生の皆様、スライドを確認いただいた長崎大学保健管理センターの中道先生に深く感謝申し上げます。